

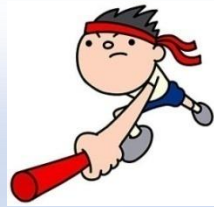
HPCIの在り方（最終ゴールは？ 競技形態は？ 参加者は？）

個人競技ではなく、団体(リレーor駅伝)競技として金メダルを目指す！

- 1) 区間新記録も大事だが団体としての優勝が最も重要
- 2) 勝利の鍵はバトン渡し(スピードを落とさず確実に受け渡す)
- 3) 第四走者は競技の観客ではなく参加者として捉えたい

第一走者(官)

国の科学・技術戦略策定
予算確保
⇒ 国家基幹技術としての位置づけ



第二走者(学)

スパコン開発
アプリソフト開発
⇒ 世界に冠たる
科学・技術



第三走者(産)

産業応用・研究応用
⇒ 社会への還元



第四走者(国民)

国民の豊かな生活
雇用機会増大
⇒ HPCIを誇りに思う

HPCI = Highly Popular and Convenient Infra-structure となるように！

「高級フランス料理店」ではなく
(専門家向け、使いにくい、・・・)

「牛丼屋」を目指す
(便利で行列ができるほど人気がある、・・・)



牛丼

HPCIの要件

早い



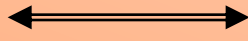
「速い」(10ペタの演算速度)
「早い」(ソリューションを得るまでの時間)

安い



「安い」(費用対効果)
「(使い)易い」(セキュリティを守りつつアクセスが簡単)

旨い



「巧い」(今までの計算機ではできなかったことができる)
「上手い」(日本独自のものづくり技術とうまく連携が取れる)

今後留意すべきこと:

高級フランス料理店のシェフと牛丼屋の経営者は異なる資質が要求される